

事例4 心理的安定を図りながら、学習内容の定着と自尊感情を高める事例

- 学年 自閉症・情緒障害特別支援学級（2年）
- 指導内容及び指導の形態 自立活動の視点を踏まえた教科別の指導「国語」
- 事例のポイント
 - ①学習内容の定着による、安心して学べる環境づくりの工夫をする。
 - ②見通しをもち主体的に学習に取り組むために継続性、系統性のある指導内容を工夫する。
 - ③達成感や成就感、共感してもらえる喜びを感じられる言語環境を整備する。
 - ④他者との時間や空間を共有するスキルを身につけ、雰囲気を楽しむ。
 - ⑤ICT端末の活用により、学習内容や進度を個別最適化する。

1 主題名 「わかる・できる、そして自他ともに認められる学習環境で学ぼう」

2 主題設定の理由

(1) 自立活動の視点

本学級は、自閉症・情緒障害特別支援学級で、生徒は1年生男子2名、女子2名、2年生男子3名の計7名で構成されている。学校生活においては、特別支援学級と、交流学級での授業・活動を自ら意識して生活している。

在籍生徒の多くが部活動や委員会に参加し学校生活を送っているため、全校の学級にて本校の特別支援学級について知る授業を実施している。特別支援学級についての説明とともに、1年次は「自立とは何か」、2年次は「交流するということ」、3年次は「インクルーシブな社会で生きていくということ」をテーマに、これからの社会を生きていくための啓発となるような授業を行っている。また、他者理解を根幹に、授業の中ではできないことを肯定しながら学習に取り組めるようにしている。

学校生活の中で課題となるのが、認知特性やこだわり、不安、困りや苦手が様々な学習場面で生じてしまうことである。学習内容の理解が難しいことや、他者からの時に低い評価等で自尊感情が低下することで、学習の定着を妨げている。

そこで、本学級では、本人の教育的ニーズに基づき、「学習環境整備支援」と「個別化した学習支援」の2点から個別の支援計画を作成して授業を行い、学習環境の土台づくりとしている。

「学習環境整備支援」としては、「1時間の授業に見通しをもち、集中して取り組める準備をすること」を意識させ、学習の開始時間から終了時間まで、生徒一人一人が学習計画を可視化しながら学習を調整・デザインできるような時間配分や学習環境づくりができるようにしている。

また、「個別化した学習支援」においては、認知機能の弱さ、身体的不器用さを改善・克服するために、継続すべき課題に取り組み、小さな成功体験を積み重ねていく。特に、ICT端末を用いて情報量のコントロールやアクセスを容易にすることで、主体的な学習に移行しやすくし学習の定着を図る。また、限定した課題に取り組む中で、他者との対話的な学習を通して、コミュニケーションを確実にとることでソーシャルスキルを高める場面を設定する。

本学級の生徒達は、仲がよくコミュニケーションが豊かであり、支援の個別化を図りながら、友だちと一緒に学習することで心理的な安定が図られるため、個別の指導を基本にしながら、学習内容によっては、学び合いの視点から、小グループ指導も取り入れている。

授業全般を通して、「励ます」「認める」「称賛する」「期待する」ことを重視し、集中が切れたときは「リラックス」してもよいこと、「わからないことや時は、質問してよいこと」を大切にしている。

さらに、生徒の主体性も重視し、例えば一生懸命書いた作文やノートは文字が乱れていても、書いた、書けたことを認め称賛することや、「自分の思いや考えが他者と異なっても否定せず、多様な考えがあることを認める」などの非認知的、潜在的なカリキュラムも大切にしている。

以上のように各教科指導を含む全ての教育活動の中に自立活動を位置づけることで、生徒一人一人の心理的安定を図る。また、穏やかで寛容な雰囲気の中、個別最適化した指導・支援を生徒一人一人に行い、生徒自身が自分に合った学び方を習得することによって、意欲的な学校生活を送らせたい。

(2) 教科別指導「国語」の視点

国語の授業の指導に当たっては、授業のはじめに、①学習課題の内容、②各生徒の課題の量、③教材教具を明確にし、50分間の授業の見通しをもたせ、学習に相応しい学習環境を自ら用意させる。学習の進みを妨げる要因が発生した場合に備え、各生徒が学習を調整できるようにする。学習の終わりには、①学習の振り返り、②次回の課題・目標をそれぞれ連絡帳に書く。

本主題の学習に向かうため、日々の国語科の授業の中で、生徒の特性から次の内容に配慮する。「話すこと」では、その場に相応しい言動を、「選択」「理解」「表現」できるように、ステップアップさせた学習を行う。ロールプレイの学習にも時間をかける。

「聞くこと」では、要点を押さえるとともに、メモを取り、学習やその他の活動に必要な情報を準備できるようにする。伝える際の言葉も、短文で簡潔に伝える。

「書くこと」の学習では、生徒がその必要感を意識できるような目標や発問を設定する。

「読むこと」では、文章を短く分けてフォーカスした教材を作成する。文字の大きさやフォントにも配慮する。

「言葉の特徴や使い方に関する事項」・「我が国の言語文化に関する事項」の学習においては、新たな言葉と出会ったときに、その言葉の意味や適切な使い方を理解できるよう、用いられる文脈を想像させる・例文をつくるなどして、自分自身を客観的に認知できるようにする。

いずれの学習においても、認識・把握・思考・判断・表現ができるような学習を設定し、系統的な学習を構成することを意識して計画していく。

(3) 生徒の主体的な学びを支える教材づくり

教材は、生徒一人一人の実態を適切に捉え、自立につなげることを念頭に作成する。

①漢字のフラッシュカード作成では、生徒がフォントやサイズを決めた。タブレット等の画面でも見やすい比率で作成している。カードという情報の少ないツールを用いることで焦点化が図れることと、何度でも行うことができる動画という形式を採用している。熟語だけでなく、主に訓読みする場合の漢字一文字の読みも大切にする。初めて行うフラッシュカードは、級友と一緒に学習し、知恵を出し合って答えが見つけれられると学びの共有にもつながる。各自のペースで行いながら、上位の級だけでなく、様々な級に挑戦することが大切であることを共通認識にする。

②書写では、「正しくなぞること」「根気強く書くための動機づけがあること」を意識して作成している。生徒が好きな文章を用いることは、動機付けになると考えている。字をなぞる学習を通して、字形を正しく捉えることと、線の軌跡を予測して書く力を身につけられる。

③漢字探しでは、速読のような「文字を認識すること」に着目した教材にしている。数ある情報の中から選び取る力をはぐくむとともに、正しく認識する力を養うことができるようにする。短期的に記憶する力を使いながら、素早く探そうとする力を身につける。

④辞書に載っている順を考える学習では、「一文字目」「二文字目」といった順番を判断できることをねらいにしている。言葉を比較して考えることや辞書の決まり事を意識して読む力を育む。

⑤平仮名の文章を漢字に直す学習では、「知っている漢字を探すこと」と「知らない漢字を調べること」を合わせて学習すること、自分の学習を広げていけるようにすることを目標とする。一問一答でない形で、自らが学習をつくっていけるようにする。

3 生徒の実態

生徒の実態と支援の手立て	
A 2年	<ul style="list-style-type: none">・読んで理解するより、聞いて理解することが得意なので、文章で内容を理解するときには音読をして、音声情報にして捉えられるようにする。・漢字を用いた語句はよく読めるが、その語句の意味を正しく理解できていないものもあるので、どんなときに用いる語句か状況とともに覚えられるようにする。・ICT端末の多くの機能を使いこなしアウトプットができるので、効果的な活用について事前に確認してから使用できるようにする。・友だちの学習に興味を持ち一緒に考えようとする傾向が強いので、自分の学習によい影響をもらえるよう、友だちが頑張っている姿が見られる座席にする。

B 2年	<ul style="list-style-type: none"> ・集中して授業を受けることができるよう、一人の学習環境をつくれるようにする。 ・苦手で、情報過多である文章を読むことにストレスを抱えているので、文章を読む際には、プリントを折るなど、情報量をコントロールさせるなどして読むようにする。 ・偏頭痛持ちで、不機嫌になるとより強く不調を訴えるので、座席は視界に友だちが入らない配置にする。ただし、友だちに話しかけることが好きなので、進捗確認をするなど、周囲から学習における新たな気づきを得られることを習慣化できるようにする。
---------	---

4 目標

- (1) [国語の目標] 言葉を覚え、活用する力をつけるため、自分の学びを調整し学習に取り組む。
*自分の課題を選択し、多くの課題に取り組む。[国語への関心意欲態度]
*文章に書かれた情報を正しく読み取る。[読む]
*語彙の意味や漢字を正しく理解する。[言語についての知識・理解・技能]
- (2) 自分の得意、不得意がわかり、自分に合った理解スタイルで学習に取り組む。
 - * 1 区分 健康の保持 (3) 障害の特性の理解と生活環境の調整
 - * 2 区分 心理的な安定 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲
 - * 4 区分 環境の把握 (2) 感覚や認知の特性についての理解 (と対応)
- (3) 落ち着いて学びに向かえる環境で、自分に合ったペースで学習に取り組む。
 - * 2 区分 心理的な安定 (1) 情緒の安定
 - * 2 区分 心理的な安定 (3) 障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲
 - * 4 区分 環境の把握 (5) 認知や行動の手掛かりとなるよう概念の形成
- (4) 友達と学びの空間共有し、互いに認め合いながら学習に取り組む。
 - * 2 区分 心理的な安定 (2) 状況の理解と変化への対応
 - * 3 区分 人間関係の形成 (4) 集団参加への基礎
 - * 6 区分 コミュニケーション

5 指導計画 (11 時間扱い) ※以後、年間を通じて 10 分～30 分の枠 (帯単元) で実施

	授業目標	授業時数
1	・フラッシュカードの使い方がわかる。	1
2	・漢字のフラッシュカードを用いて、漢字を口に出して読める。	2
3	・カウンターを用いて、自分が読めた漢字の数が数えられる。	1
4	・自分で決めた級の漢字フラッシュカードが読める。 ・書写で希望した歌詞を丁寧になぞれる。	4
5	・五十音表を元に、語句を見て辞書の掲載順がわかる。 ・指定された仮名と漢字を見つけられる。	1
⑥	・これまでの学習で学んだことを自分でデザインし行う。	2

6 本時の構成 (11/11)

(1) 本時の目標

①共通目標

- 言葉を正しく捉え、知識を広げようとして学習に取り組む。
- 自分の思考・判断の速度に合わせたフラッシュカード学習に取り組む。
- 自分の課題に対して、集中しペースを調整しながら学習に取り組む。
- 友だちとの対話を通して、互いの学びに価値付けしながら学習に取り組む。

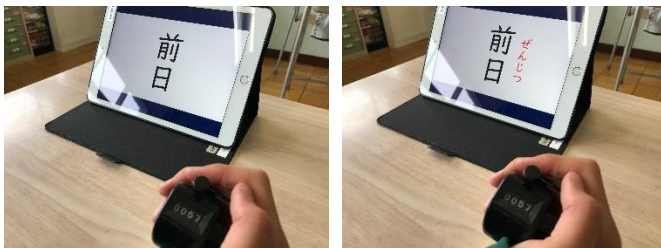

②個人目標

A 2年	<p>【国語の目標】 言葉の意味を正しく捉えられるよう、一語一語の意味を調べる。</p> <p>【自立活動の視点】 自分に合った学習の仕方で行う。 2 区分 心理的な安定 (3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲 学習の行い方 (学習ストラテジー) を身につける。</p>
---------	---

特支編成要領 P 25～ 指導計画作成上の留意事項(1)(2)(7)(8)(15)

	<p>4 区分 環境の把握 (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 友だちの意見を聞きながら取り組む。</p> <p>6 区分 コミュニケーション</p>
B 2年	<p>【国語の目標】 言葉の意味を正しく捉え、文章の中での使われ方を考える。</p> <p>【自立活動の視点】 自分の頑張りを相手に伝える。</p> <p>2 区分 心理的な安定 (3) 項目障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲 1 時間の学習の見通しをもって学習に取り組む。</p> <p>4 区分 環境の把握 (5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成 友だちの意見を聞きながら取り組む。</p> <p>6 区分 コミュニケーション</p>

(2) 展開

配時	学習活動	指導上の留意点 (※指導の手立て *評価の観点) ○生徒の活動 ◎予想される生徒の反応 □指導者の主な指示、発問	備考
15分	<p>1 授業日程確認</p> <p>2 漢字フラッシュカード</p>	<p>□「本時の授業の流れの確認をします。漢字のフラッシュカード実施後、各自の課題を行います。」 ○黒板・ホワイトボードで授業の流れを確認する。</p> <p>□「自分のチャレンジする漢字のフラッシュカードを行います。」 ○タブレットのデータ資料箱を開き、「漢字のフラッシュカードを開く」 ○読めた数を「計測用カウンター」などで数える。 本動画では、全常用漢字を学年配当に基づいて、1動画 150 語句で作成している。2秒ごとにページを切り替えると 10 分で行えるからである。年間を通して繰り返し行うことで、熟達が見られる。</p>  <p>○今回作成したのは「UD デジタル教科書体 NP-R」、語句 200 ポイント、ふりがな 72 ポイントである。文字の大きさは生徒が選んだ。 ◎「今回選んだのは難しかった…」 □「新しい漢字のフラッシュカードによく挑戦できました。」 ◎「前回よりも多くの読みができてよかったです。」 □「久しぶりに行う内容だったので、思い出しながらできましたね。」 「次は新しい範囲に挑戦してみましょう。」</p>	<p>○作成手順 ①プレゼンテーションソフトで、「漢字語句」と「漢字語句とその読み付き」のページを交互に配列。 ②動画形式 (mp4 や mov 形式) にし、生徒と共有できるデータベース上に保存。 ○漢字の出題範囲は小学校 1 年生から中学校 3 年生までのものが中心。YouTube で公開中。</p> 

30分
時間配分等は各自で決定

次の四つの課題の中から各自が選択して学習を行う。

3 書写学習を通して丁寧に字を書く。

○生徒一人一人が選んだ好きな歌の歌詞を用いて書写の学習を行う。上の行には薄くした文字、その下の空欄の行に同じ文字を練習する。

「歌詞を書いてみよう」

ポイント

- 丁寧に書こう
- きれいに書こう
- 正しく書こう

「埼玉県歌」

作詞 岸上 のぶ
補作 神保 光太郎

1 秩父の雲の むらさきに
風もどりの むさし野よ
思み豊かな この山河
われら生まれて ここにあり

2 古き伝統 新しさ
生命をこめて しあわせの
未来をひらく この文化
われらつどいて ここにあり

3 日に日に進む 産業に
こぞるちからも たくましく
希望はもえる このあした
われら明るく ここにあり

おお 埼玉 埼玉 輝く埼玉

○作成したのはMicrosoft Word ファイル。

○作成手順
①生徒が希望する文章を挙げる。
②文章を所定の欄に記入。
③文字をおよそ基本色の35%の濃さにし、一度なぞり、その後視写する。

4 文章の音読と漢字書き

○すべて平仮名で書かれた教科書の文章を読み、語彙にサイドラインを引き、隣に漢字で書く。可能な限りたくさんの語彙を漢字に直す学習をする。

海の起源を探る

うみのイメージ

うみ。おおくのひとがいちどはみたことがあるだらう。にほんはうみにかこまれ、まいにちうちにはこぶしよくさいも、うみからはこぼれてくるものもすくなくはない。ひとはうみであそび、うみではたらき、うみでいきている。うみはにんげんにとって、きつてもきれないかんけいをもったものである。

○作成方法
①教科書の文章をすべて平仮名に書き換える。
②一語でも多く漢字で書けるようにする。
③可能な限り、既習の文章や、当該生徒の生活に関わりがあるものを用いる。

○「意外と知っている漢字が多かった。」
□「知っている漢字が、中学校だと違う読みで出てくるね。」
○「この言葉は、漢字と平仮名どちらかな。」
□「一般的には平仮名で書くことが多いね。」

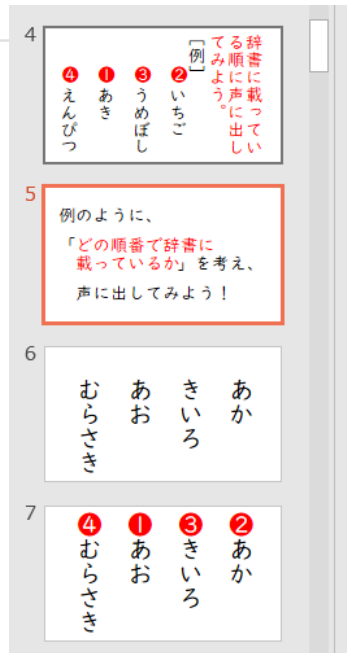
5 辞書の活用と五十音順の理解

○五十音順フラッシュカード
辞書に載っている順を考える。辞書を用いて、五十音表を意識させる。



むらさき
あお きいろ
あか

- ◎「あおときいろ、どっちが先かなあ…。」
- 「何文字目を見ればいいかな。」
- 「五十音表を意識／五十音表で確認してみよう。」
- 「実際に辞書で調べてみよう。」



○作成したのは Microsoft Power Point.

- 作成手順
- ①単語とその番号を同じフォントサイズで入力。
- ②シートをコピーし、番号だけ消したものを先にする。
- ③スライドショー機能を用いて、カードを切り替える。
- ④必要に応じてホワイトボード等に五十音表を貼る。

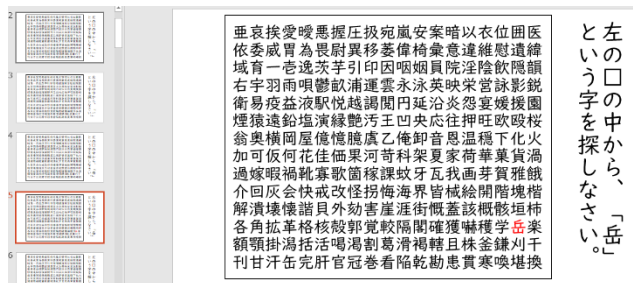


6 仮名・漢字を見つけよう。

仮名・漢字を見つける練習をする。

- 五十音順に、アからンまで順にタッチしよう。
- ◎「タチツテト…あれ 五十音表 カタカナ
次は…」
- 「五十音順に唱えてみよう」
- 「一覧を見てみよう」

ヒ	ノ	ム	カ	ラ	チ	サ	ミ	マ	ア
シ	ワ	ウ	セ	ヨ	エ	ホ	ル	ヘ	
ト	オ	レ	ロ	ン	タ	ニ	モ	メ	
ユ	ス	ネ	リ	ナ	フ	ツ	ヌ	ヲ	
ソ	ク	イ	ヤ	ハ	キ	コ	テ	ケ	



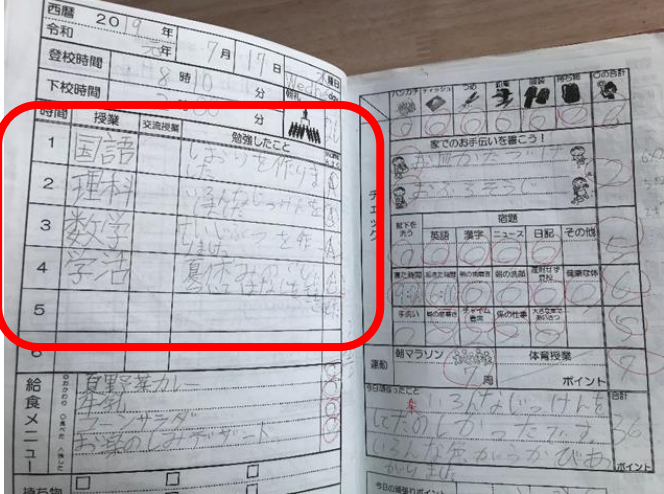
と左の□の中から、「岳」という字を探さない。

- ◎「先生、なんとなくいくつかの字を同時に見ることができた気がします」
- 「繰り返して行くと、だんだんいろんなものが同時に見られるようになるね」

- 作成手順 [順番当て]
- ①Microsoft Excel のセルに、五十音表をバラバラにして配列。

- [漢字探し]
- ①Microsoft Power Point で作成。
- ②漢字を多数配列し、その中の一字を探す。

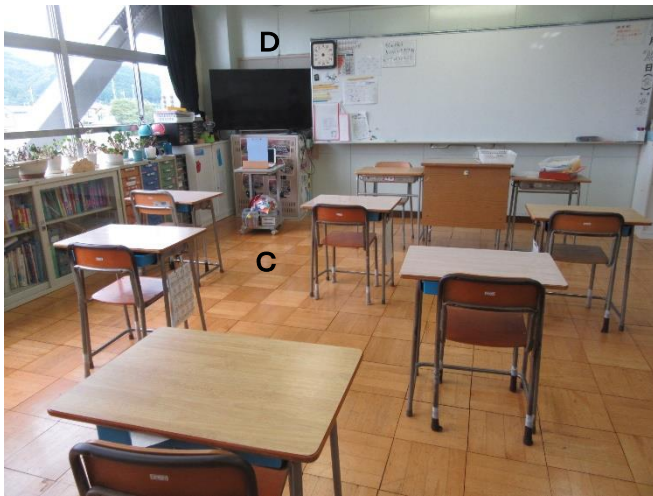
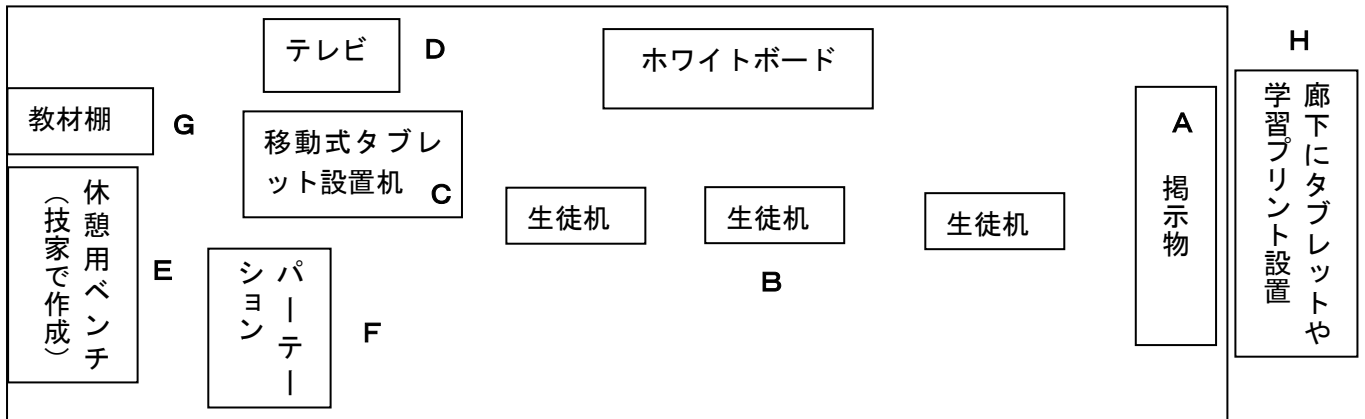


5分	<p>7 振り返り</p> <p>①連絡帳に授業のまとめを書く。書く際には、「学習内容」「できるようになったこと」「次に頑張ること」を視点とし持って記入する。</p>	<p>○連絡帳の振り返りシート書く。</p> <p>授業の振り返りを行う際は、授業の内容を具体的に書く。</p> <p>まとめの視点 (ホワイトボードに掲示)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 何を勉強したか (内容) <input type="checkbox"/> 何ができるようになったか (獲得) <input type="checkbox"/> 次に何を頑張りたいか (課題) <input type="checkbox"/> 何をもっとやれたらよかったか (反省) <input type="checkbox"/> 授業で何に興味を持てたか (感想)  <p>○構成内容</p> <p>①生活面で振り返りをチェックをするページ。</p> <p>②学習面での振り返りを各ページ。</p> <p>③明日の予定や持ち物を書くページ</p> <p>④日記やニュースを各ページ。</p> <p>◎「今日の1時間目の授業何を勉強したかな…。」</p> <p><input type="checkbox"/> 「授業の最後のまとめができなかったかな。」</p> <p>「授業が長引いてしまったので、忘れる前に書いておこうね」</p> <p>◎「どこまでできたかな…。」</p> <p>◎「(友だち) 今日は漢字の勉強で新しい級が合格できたって言ってたよね。」</p> <p>◎「先生、明日は何をしますか。」</p> <p><input type="checkbox"/> 「明日は今日読んだ文章に書いてあることを整理して読んでいくよ。」</p> <p>「新しい書写の文章に挑戦してみるよ。」</p> <p>「交流の授業で勉強している文章を音読していくよ。新しい漢字も勉強するよ。」</p>	
----	---	---	--

7 本時の評価

A	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題に取り組み、言葉の意味を理解できた。 ・自分の課題に対して真摯に取り組めた。 ・新記録樹立ができた。
B	<ul style="list-style-type: none"> ・最高記録にあと1問及ばなかったが、9割以上できた。 ・自分の課題に対して真摯に取り組めた。 ・自分のペースで集中力が保てるよう努めた。

8 備考
・教室環境図



国語 学習目標 系統

系統的な指導に向けた学習内容まとめ

(学習指導要領・教科書配列を基に作成)

教科の目標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。			
「知識及び技能」	(1) 日常生活に必要な国語の特質を理解し適切に使う。			
「思考力、判断力、表現力等」	(2) 日常生活、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。			
「学びに向かう力、人間性等」	(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。			
中学校				
	(小) 第1学年	(中) 第1学年	(中) 第2学年	(中) 第3学年
「知識及び技能」	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。			
「思考力、判断力、表現力等」	(2) 筋道立てて考えたり豊かに感じたり豊かに想像したり豊かに想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。			
「学びに向かう力、人間性等」	(3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。			
小学校				
	(小) 第1・第2学年	(小) 第3・4学年	(小) 第5・6学年	
「知識及び技能」	(1) 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。			
「思考力、判断力、表現力等」	(2) 筋道立てて考えたり豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げることができるようにする。			
「学びに向かう力、人間性等」	(3) 言葉がもつよさを感じ・気づき・認識するとともに、進んで読書をし、国語の大切さを自覚して、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。			
各学年で以下のことが「分かっていて」「身につけている」と考えられること				
言葉の働き	<input type="checkbox"/> 事物の内容を表す働き <input type="checkbox"/> 経験や感情を伝える働き	<input type="checkbox"/> 考え思いを表す働き <input type="checkbox"/> 相手とのつながりをつくる働き	<input type="checkbox"/> 相手の行動を促す働き	<input type="checkbox"/> 話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。
話し言葉と書き言葉(注意すべきこと)	<input type="checkbox"/> 音節と文字との関係 <input type="checkbox"/> アクセントによる語の意味の違い <input type="checkbox"/> 姿勢や口形、発声や発音に注意して話すこと <input type="checkbox"/> 長音、拗音、促音、撥音などの表記、 <input type="checkbox"/> 助詞の使い方 <input type="checkbox"/> 句読点の打ち方 <input type="checkbox"/> 「」の使い方 <input type="checkbox"/> 平・片仮名の読み書き <input type="checkbox"/> 片仮名で書く語の種類	<input type="checkbox"/> 話し言葉と書き言葉の違いに気づくこと。 <input type="checkbox"/> 文や文章の中で漢字と仮名を適切に使分け <input type="checkbox"/> 送り仮名や仮名遣いに注意して正しく書くこと	<input type="checkbox"/> 音声の働きや仕組みについて、理解を深めること。	<input type="checkbox"/> 話し言葉と書き言葉の特徴について理解すること。
漢字	<input type="checkbox"/> 小1の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小1の漢字の書き <input type="checkbox"/> 小2の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小2の漢字の書き	<input type="checkbox"/> 小3の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小3の漢字の書き <input type="checkbox"/> 小4の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小4の漢字の書き	<input type="checkbox"/> 小5の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小5の漢字の書き <input type="checkbox"/> 小6の漢字の読み <input type="checkbox"/> 小6の漢字の書き	<input type="checkbox"/> 中1の漢字の読み <input type="checkbox"/> 中1の漢字の書き <input type="checkbox"/> 中2の漢字の読み <input type="checkbox"/> 中2の漢字の書き <input type="checkbox"/> 中3の漢字の読み <input type="checkbox"/> 中3の漢字の書き
語彙(増やしたり、豊かにすること)	<input type="checkbox"/> 身近なことを表す語句 <input type="checkbox"/> 意味による語句のまとまり	<input type="checkbox"/> 様子や行動、気持ちや性格を表す語句 <input type="checkbox"/> 性質や役割による語句	<input type="checkbox"/> 思考に関わる語句 <input type="checkbox"/> 語句と語句との関係 <input type="checkbox"/> 語句の構成や変化 <input type="checkbox"/> 語感や言葉の使い方	<input type="checkbox"/> 抽象的な概念を表す語句 <input type="checkbox"/> 類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す
文や文章(の知識として、気づき使えること)	<input type="checkbox"/> 文の中における主語と述語との関係	<input type="checkbox"/> 主語と述語の関係 <input type="checkbox"/> 修飾と被修飾の関係 <input type="checkbox"/> 指示する語句 <input type="checkbox"/> 接続する語句の役割 <input type="checkbox"/> 段落の役割	<input type="checkbox"/> 文の中での語句の係り方や語順、 <input type="checkbox"/> 文と文との接続の関係 <input type="checkbox"/> 語や文章の構成や展開	<input type="checkbox"/> 単語の活用 <input type="checkbox"/> 助詞や助動詞の働き <input type="checkbox"/> 文の成分の順序や照応など文の構成 <input type="checkbox"/> 語や文章の構成や展開

言葉遣い	□丁寧な言葉と普通言葉との違い	□敬体と常体との違いに注意しながら話したり書いたりすること	□日常よく使われる敬語の理解	□敬語の働き □話や文章の中での敬語の使用	□敬語などの相手や場に応じた言葉遣いを理解し、適切に使う
表現の技法			□比喩や反復表現の工夫	□比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法	
音読、朗読	□語のまとまりや言葉の響きなどに気を付けた音読	□文章全体の構成や内容の大体を意識した音読	□文章を音読したり朗読したりすること。		
情報と情報との関係	□共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解すること。	□考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解すること。	□原因と結果など情報と情報との関係について理解すること。	□原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること。	□具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めること。
情報の整理	□比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解すること。	□比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解すること。	□情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解すること。	□比較や分類、関係付けなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使うこと。	□情報の信頼性の確かめ方を理解し使うこと。
伝統的な言語文化	□昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞くこと。我々が国の伝統的な言語文化に親しむこと。	□易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。	□親しみやすい古文や漢文、近代以降の文語調の文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。	□音読に必要な文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しむこと。	□歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむこと。
言葉の由来や変化	□長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気付くこと。	□長い間使われてきたことわざや慣用語、故事成語などの意味を知り、使うこと。	□語句の由来への関心	□共通語と方言	□時間の経過による言葉の変化 □世代による言葉の違い
書写	□姿勢や筆記具の持ち方を正しくして書くこと	□文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと。	□用紙に合わせた文字の大きさ字の配列	□字形を整え、文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書で書くこと。	□身の回りの多様な表現を通して文字文化の豊かさに触れた効果的の文字を書く
読書	□点画の書き方 □文字の形 □筆順	□漢字や仮名の大きさ □配列に注意して書く	□毛筆を使用して □穂先の動き □点画のつながりの意識	□漢字の行書の基礎的な書き方 □身近な文字を行書で書く	□目的の経過による言葉の変化 □世代による言葉の違い

A 話すこと・聞くこと

<p>〔思考力, 判断力, 表現力等〕</p>	<p>話題の設定 情報の収集 内容の検討</p>	<p>□身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選ぶこと。</p> <p>□相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考え直すこと。</p>	<p>□目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>□相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考え直すこと。</p>	<p>□目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>□話の内容が明確になるように、事実と感想、意見を区別するなど、話の構成を考え直すこと。</p>	<p>□目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>□自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考え直すこと。</p>	<p>□目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>□自分の立場や考えが明確になり、相手の展開などを考慮して、話の構成を工夫すること。</p>	<p>□目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、多様な考えを想定しながら材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。</p> <p>□自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫すること。</p>
<p>表現/共有</p>	<p>□伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫すること。</p>	<p>□話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫すること。</p>	<p>□資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫すること。</p>	<p>□相手の反応を踏まえながら、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p>	<p>□資料や機器を用いるなどして、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p>	<p>□場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p>	
<p>構造と内容の把握 精査・解釈 の形成 共有</p>	<p>□話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもつこと。</p>	<p>□必要に応じて記録したり質問したりしながら聞き、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>	<p>□話の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>	<p>□必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。</p>	<p>□論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。</p>	<p>□話の展開を予測しながら聞き、聞き取った内容や表現の仕方を評価して、自分の考えを広げたり深めたりすること。</p>	
<p>話し合いの進め方の 検討 考えの形成 共有</p>	<p>□互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと。</p>	<p>□目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。</p>	<p>□互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、考えを広げたりまとめること。</p>	<p>□話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめること。</p>	<p>□互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめること。</p>	<p>□進行の仕方を工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすること。</p>	
<p>言語活動例</p>	<p>②(1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。</p> <p>□紹介や説明、報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて声に出して確かめたり感想を述べたりする活動。</p> <p>□尋ねたり応答したりするなどで、少人数で話し合う活動。</p>	<p>□説明や報告など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問したり意見を述べたりする活動。</p> <p>□インタビューなどをし、必要で必要な情報の収集・発表したりする活動。</p>	<p>□説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする活動。</p> <p>□互いの考えを伝えるなどして、少人数で話し合う活動。</p>	<p>□説明や提案など伝えたいことを話したり、それらを聞いて質問や助言などをしたりする活動。</p> <p>□それぞれの立場から考えを伝えるなどして、議論や討論をする活動。</p>	<p>□提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする活動。</p> <p>□互いの考えを生かしながら議論や討論をする活動。</p>	<p>□提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする活動。</p> <p>□互いの考えを生かしながら議論や討論をする活動。</p>	

B 書くこと

<p>話題の設定 情報の収集 内容の検討</p>	<p>□ 経験したことや想像したことなどから書くことを見付け、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えらること。</p> <p>□ 語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のままとまりが分かるように書き表し方を工夫すること。</p>	<p>□ 相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 書く内容の中心を明確にし、内容のままとまりで段落をついたり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えらること。</p> <p>□ 自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫すること。</p>	<p>□ 目的や意図に応じて、感じたことや考えたことなどから書くことを選び、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 筋道の通った文章となるように、文章全体の構成や展開を考えらること。</p> <p>□ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりとともに、事実と感想、意見などを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p>	<p>□ 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えらること。</p> <p>□ 根拠を明確にしなが、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。</p>	<p>□ 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 伝えたいことが分かりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫すること。</p> <p>□ 根拠の適切さを考えたり、説明や具体例を加えたり、表現の効果などを自分で考えたりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫すること。</p>	<p>□ 目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>□ 文章の種類を選択し、多様な読み手を説得できるように論理の展開などを考えて、文章の構成を工夫すること。</p> <p>□ 表現の仕方を考えたり資料を適切に引用したりするなど、自分の考えが分かりやすく伝わる文章になるように工夫すること。</p>
<p>記述</p>			<p>□ 引用したり、図表やグラフなどをういたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p>□ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文章を整えること。</p>	<p>□ 読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えること。</p>		
<p>推敲</p>	<p>□ 文章を読み返す習慣を付けるとともに、間違いを正したり、語や文と文との続き方を確かめたりすること。</p>	<p>□ 間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えること。</p>	<p>□ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>□ 調べたこと報告 □ 事実やそれを基に考えたことを書く活動</p>	<p>□ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>□ 対象を説明したり意見を述べたりするなど、考えたことや伝えたいことを書く活動。</p>	<p>□ 読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えること。</p>	<p>□ 目的や意図に応じた表現になっていないかなどを確かめて、文章全体を整えること。</p>
<p>共有</p>	<p>□ 文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見付けること。</p> <p>□ 身近・経験の報告 □ 観察したこととの記録</p>	<p>□ 書くこととしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>□ 調べたこと報告 □ 事実やそれを基に考えたことを書く活動</p>	<p>□ 文章全体の構成や展開が明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること。</p> <p>□ 対象を説明したり意見を述べたりするなど、考えたことや伝えたいことを書く活動。</p>	<p>□ 根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を意識すること。</p> <p>□ 本や資料から文章や図表などを引用して説明したり記録したりするなど、事実やそれを基に考えたことを書く活動。</p>	<p>□ 表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を意識すること。</p> <p>□ 多様な考えができて、事柄について意見を述べるなど、自分の考えを書く活動。</p>	<p>□ 論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を意識すること。</p> <p>□ 関心のある事柄について批評するなど、自分の考えを書く活動。</p>
<p>言語活動例</p>	<p>□ 日記や手紙を書くなど、思ったことや伝えたいことを書く活動。</p> <p>□ 簡単な物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。</p>	<p>□ 行事の案内やお礼の文章を書くなど、伝えたいことを手紙に書く活動。</p> <p>□ 詩や物語をつくるなど、感じたことや想像したことを書く活動。</p>	<p>□ 詩や経験や感想を基に、感じたことや想像した自分にとっての意味について文章に書く活動。</p>	<p>□ 詩や経験や感想を基に、感じたことや想像した自分にとっての意味について文章に書く活動。</p>	<p>□ 社会生活に必要な手紙や電子メールを書くなど、伝えたいことを相手や媒体を考慮して書く活動。</p> <p>□ 短歌や俳句、物語を創作するなど、感じたことや想像したことを書く活動。</p>	<p>□ 情報を編集して文章にまとめるなど、伝えたいことを整理して書く活動。</p>

C 読むこと

<p>構造と内容の把握</p>	<p>□ 時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること。</p> <p>□ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えること。</p> <p>□ 文章の中の重要な語や文を考えて選び出すこと。</p>	<p>□ 段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えること。</p> <p>□ 登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えること。</p> <p>□ 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約すること。</p>	<p>□ 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉え、要旨を把握すること。</p> <p>□ 登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えること。</p> <p>□ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりすること。</p>	<p>□ 文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述を基に捉え、要旨を把握すること。</p> <p>□ 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化など、描写を基に捉えること。</p> <p>□ 目的に応じて必要な情報に着目して要約したり、場面と場面、場面と描写などを結び付けたりして、内容を解釈すること。</p>	<p>□ 文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係や登場人物の設定の仕方などを捉えること。</p>	<p>□ 文章の種類を踏まえて、論理や物語の展開の仕方などを捉えること。</p>
<p>精査・解釈</p>	<p>□ 場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像すること。</p>	<p>□ 登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりや結び付けて具体的に想像すること。</p>	<p>□ 人物像や物語などの全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすること。</p>	<p>□ 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えすること。</p>	<p>□ 文章と図表などを結び付け、その関係性を踏まえて内容を解釈すること。</p> <p>□ エ観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えること。</p>	<p>□ 文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えること。</p> <p>□ 文章の構成や論理の展開、表現の仕方について評価すること。</p>
<p>考えの形成</p>	<p>□ 文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。</p>	<p>□ 文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。</p>	<p>□ 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かめるものにするこ</p>	<p>□ 文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げ深める</p>	<p>□ 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと</p>	<p>□ 文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつこと</p>
<p>共有</p>	<p>□ 文章を読んで感じたことや分かったことの共有</p>	<p>□ 文章を読んで感じたことや分かったことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと</p>	<p>□ 説明や記録などの文章を読み、理解したことや考えたことを報告したり文章にまとめたりする活動。</p>	<p>□ 報告や解説などの文章を読み、理解したことや考えたことを説明したり文章にまとめたりする活動。</p>	<p>□ 論説や報道などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする活動。</p>	<p>□ 論説や報道などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする活動。</p>
<p>言語活動例</p>	<p>□ 読み聞かせを聞いたり、物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合ったり、演じたりする活動。</p> <p>□ 学校図書館などを利用して、図鑑や科学的なことについて書いた本などを読み、分かったことなどを説明する活動。</p>	<p>□ 詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</p> <p>□ 学校図書館などを利用して、事典や図鑑などから情報を得て、分かったことなどをまとめて説明する活動。</p>	<p>□ 小説や随筆などを読み、考えたことなどを記録したり伝え合ったりする活動。</p> <p>□ 学校図書館などを利用して、多様な情報を得て、考えたことなどを報告したり資料にまとめたりする活動。</p>	<p>□ 詩歌や小説などを読み、引用して解説したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</p> <p>□ 本や新聞、インターネットなどから集めた情報を活用し、出典を明らかにしながら、考えたことなどを説明したり提案したりする活動。</p>	<p>□ 詩歌や小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</p> <p>□ 実用的な文章を読み、実生活への生かし方を考える活動。</p>	<p>□ 詩歌や小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動。</p> <p>□ 実用的な文章を読み、実生活への生かし方を考える活動。</p>

算数・数学 学習内容

小学校 1 年生

<input type="checkbox"/>	100までの数がわかる。
<input type="checkbox"/>	100を超える数(120字程度)がわかる。
<input type="checkbox"/>	1位数の加法・減法がわかる。
<input type="checkbox"/>	長さ、面積(広さ)、体積(かさ)の大きさの比較ができる。
<input type="checkbox"/>	時刻が読める。
<input type="checkbox"/>	平面図形、立体図形の観察や構成がわかる。
<input type="checkbox"/>	加減の場面を式に表せる。
<input type="checkbox"/>	絵や図を用いた数量を表現できる。

小学校 2 年生

<input type="checkbox"/>	1000までの数がわかる。
<input type="checkbox"/>	簡単な分数を理解できる。
<input type="checkbox"/>	2桁の加法・減法ができる。
<input type="checkbox"/>	乗法の意味がわかる。
<input type="checkbox"/>	九九、簡単な2桁のかけ算ができる。
<input type="checkbox"/>	長さの単位(cm, mm, m)がわかる。
<input type="checkbox"/>	体積の単位(L, dl, mL)がわかる。
<input type="checkbox"/>	時間の単位(日、時、分)がわかる。
<input type="checkbox"/>	三角形、四角形、長方形の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	正方形、直角三角形の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	箱の形がわかる。
<input type="checkbox"/>	加法と減法の相互関係がわかる。
<input type="checkbox"/>	乗法の場面を式に表せる。
<input type="checkbox"/>	簡単な表やグラフが読める。

小学校 3 年生

<input type="checkbox"/>	1億までの数がわかる。
<input type="checkbox"/>	整数の加法・減法ができる。
<input type="checkbox"/>	整数の割り算ができる。
<input type="checkbox"/>	割り算の意味がわかる。
<input type="checkbox"/>	1桁の割り算ができる。
<input type="checkbox"/>	小数の意味・表し方がわかる。
<input type="checkbox"/>	小数(1/10の位)の足し算・引き算ができる。
<input type="checkbox"/>	分数の意味・表し方がわかる。
<input type="checkbox"/>	簡単な分数の足し算・引き算ができる。
<input type="checkbox"/>	長さの単位(km)がわかる。
<input type="checkbox"/>	重さの単位(g, kg, t)がわかる。
<input type="checkbox"/>	時間の単位(秒)がわかる。
<input type="checkbox"/>	簡単な時刻・時間の計算がわかる。
<input type="checkbox"/>	円、球の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	正三角形、二等辺三角形の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	角がわかる。
<input type="checkbox"/>	除法の場面を式に表せる。
<input type="checkbox"/>	式と図の関連、□を使った表や棒グラフがわかり、活用できる。

小学校 4 年生

<input type="checkbox"/>	一億を超える数(億・兆)がわかる。
<input type="checkbox"/>	概数がわかる。
<input type="checkbox"/>	四捨五入ができる。
<input type="checkbox"/>	整数の除法がわかる。
<input type="checkbox"/>	整数の四則計算のまとめができる。
<input type="checkbox"/>	少数の足し算・引き算(1/10・1/100)がわかる。
<input type="checkbox"/>	少数のかけ算・割り算(小数×整数)ができる。
<input type="checkbox"/>	同分母分数の加法・減法がわかる。
<input type="checkbox"/>	面積の単位(cm ² , m ² , km ² , a, ha)がわかる。
<input type="checkbox"/>	長方形、正方形の面積がわかる。
<input type="checkbox"/>	角度の単位(度°)がわかる。
<input type="checkbox"/>	垂直と平行がわかる。
<input type="checkbox"/>	台形、平行四辺形、ひし形の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	直方体、立方体の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	四則混合の式、()を用いた式の計算ができる。
<input type="checkbox"/>	□、△などを用いた式の計算ができる。
<input type="checkbox"/>	伴って変わる2つの数量の関係がわかる。
<input type="checkbox"/>	二次元の表、折れ線グラフがわかる。

小学校 5 年生

<input type="checkbox"/>	偶数・奇数、素数、倍数・約数の意味がわかる。
<input type="checkbox"/>	分数と小数、整数の関係がわかる。
<input type="checkbox"/>	小数の乗(1/10, 1/100の位)ができる。
<input type="checkbox"/>	異分母分数の加減ができる。
<input type="checkbox"/>	分数の乗除(分数×整数)ができる。
<input type="checkbox"/>	三角形、四角形、平行四辺形の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	形、台形、ひし形の面積がわかる。
<input type="checkbox"/>	体積の単位(cm ³ , m ³)がわかる。
<input type="checkbox"/>	直方体・立方体の体積がわかる。
<input type="checkbox"/>	測定値の平均がわかる。
<input type="checkbox"/>	単位数あたりの大きさがわかる。
<input type="checkbox"/>	多角形、正多角形がわかる。
<input type="checkbox"/>	三角形、四角形の合同がわかる。
<input type="checkbox"/>	円周率がわかる。
<input type="checkbox"/>	角柱、円柱、見取図、展開図がわかる。
<input type="checkbox"/>	簡単な比例の関係
<input type="checkbox"/>	2つの数量の関係がわかる。
<input type="checkbox"/>	百分率、円グラフ、帯グラフが読める・わかる。

小学校 6 年生

<input type="checkbox"/>	分数のかけ算割り算がわかる。
<input type="checkbox"/>	分数・小数の混合計算がわかる。
<input type="checkbox"/>	小数・分数の計算のまとめがわかる。
<input type="checkbox"/>	概形の面積がわかる。
<input type="checkbox"/>	円の面積がわかる。
<input type="checkbox"/>	角柱・円柱の体積がわかる。
<input type="checkbox"/>	速さがわかる・求められる。
<input type="checkbox"/>	メートル法がわかる。
<input type="checkbox"/>	線対称、点対称がわかる。
<input type="checkbox"/>	拡大、縮小がわかる。
<input type="checkbox"/>	文字を用いた式がわかる。
<input type="checkbox"/>	比がわかる。
<input type="checkbox"/>	比例と反比例がわかる。
<input type="checkbox"/>	資料の平均、度数分布がわかる。
<input type="checkbox"/>	起こりうる場合がわかる。

中学校 1 年生

<input type="checkbox"/>	正の数負の数がわかる。
<input type="checkbox"/>	文字式がわかる。
<input type="checkbox"/>	一次方程式がわかる。
<input type="checkbox"/>	平面図形がわかる。
<input type="checkbox"/>	空間図形がわかる。
<input type="checkbox"/>	比例・反比例がわかる。
<input type="checkbox"/>	資料のちらばりと代表値がわかる。

中学校 2 年生

<input type="checkbox"/>	文字式を用いた式の四則計算ができる。
<input type="checkbox"/>	連立方程式がわかる。
<input type="checkbox"/>	平面図形と平行線の性質がわかる。
<input type="checkbox"/>	図形の合同がわかる。
<input type="checkbox"/>	一次関数がわかる。
<input type="checkbox"/>	確率がわかる。

中学校 3 年生

<input type="checkbox"/>	平方根がわかる。
<input type="checkbox"/>	式の展開因数分解がわかる。
<input type="checkbox"/>	二次方程式がわかる。
<input type="checkbox"/>	図形の相似がわかる。
<input type="checkbox"/>	円周角と中心角がわかる。
<input type="checkbox"/>	三平方の定理がわかる。
<input type="checkbox"/>	関数y=ax ² の式がわかる。
<input type="checkbox"/>	標本調査がわかる。

社会の学習

小3年	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年	中3年
身近な地域や市の地形・土地利用	47都道府県の名称と位置	世界の主な大陸と海洋	日本とつながりの深い国の人々の生活の様子	私たちの地域と世界の地域構成	日本の地域構成	二度の世界大戦と日本
身近な地域や市の公共施設、交通の様子	47都道府県の地形	主な国の名称と位置	国際的な交流・協力と日本の役割	人々の生活と環境	世界から見た日本のすがた	現代の日本と世界
地域の生産や販売の仕事	47都道府県の主要産業	日本の位置と領土	古代～中世～近世～現代	世界の諸地域	日本の諸地域	私たちの暮らしと現代社会
地域の残る昔の道具	47都道府県の交通網	国土の地形や気候の概要	各時代の特色	世界のさまざまな地域の調査	身近な地域の調査	人間を尊重する日本国憲法
生活の変化	他地域との関わり	自然条件から見て特色あがる地域の人々の生活	歴史上の人物(42人)のはたらき	歴史の移り変わりを考えよう	近代の幕開け	私たちの暮らしと民主政治
文化財や年中行事	地域の発展に尽くした先人のはたらき	農業・漁業	地方公共団体や国の政治のはたらきと日本国憲法の基本的な考え方	原始・古代の日本と世界	近代の日本と世界	私たちの暮らしと経済
地域の生産や販売の仕事	災害・事故の防止	土地利用の特色	日本とつながりの深い国の人々の生活の様子	中世の日本と世界	安心して暮らせる社会	国際社会に生きる私たち
	関係諸機関や地域の工夫や努力	運輸のはたらき	国際的な交流・協力と日本の役割	近世の日本と世界		
	水・電気・ガスの確保や産業物処理などの対策や事業	日本の工業生産の特色や工業地域の分布				
		貿易や運輸のはたらき	情報化された社会と国民生活との関わり	自然条件から見て特色ある地域の人々の生活	日本の工業生産の特色や工業地域の分布	
		世界の主な大陸と海洋	土地利用の特色	国土保全と森林資源	運輸のはたらき	
		主な国の名称と位置	国土の地形や気候の概要	自然災害の防止	日本の位置と領土	
		公害	農業・漁業	放送・新聞などの情報産業	貿易や運輸のはたらき	

緑：地理
 橙：歴史
 青：公民

小中学校 理科学習内容

小3年	小4年	小5年	小6年	中1年	中2年	中3年
<input type="checkbox"/> 風のかつと働き	<input type="checkbox"/> 乾電池の数とつなぎ方	<input type="checkbox"/> 振り子の運動	<input type="checkbox"/> てこのつり合いの規則性	<input type="checkbox"/> 力の働き (力のつり合いを含む)	<input type="checkbox"/> 回路と電流・電圧	<input type="checkbox"/> 水中の物体に働く力 (水圧、浮力を含む)
<input type="checkbox"/> ゴムの力の働き	<input type="checkbox"/> 空気の圧縮	<input type="checkbox"/> 鉄心の磁化、極の変化	<input type="checkbox"/> てこの利用	<input type="checkbox"/> 光の反射・屈折 (光の色を含む)	<input type="checkbox"/> 電流・電圧と抵抗	<input type="checkbox"/> 力の合成・分解
<input type="checkbox"/> 光の反射・集光	<input type="checkbox"/> 水の圧縮	<input type="checkbox"/> 電磁石の強さ	<input type="checkbox"/> 電氣の利用	<input type="checkbox"/> 凸レンズの働き	<input type="checkbox"/> 電氣とそのエネルギー (電氣による発熱を含む)	<input type="checkbox"/> 運動の速さと向き
<input type="checkbox"/> 光の当て方と明るさや暖かさ	<input type="checkbox"/> 温度と体積の変化	<input type="checkbox"/> 重さの保存	<input type="checkbox"/> 燃焼の仕組み	<input type="checkbox"/> 音の性質	<input type="checkbox"/> 静電氣と電流 (電子、放射線を含む)	<input type="checkbox"/> 力の運動
<input type="checkbox"/> 昔の伝わり方と大小	<input type="checkbox"/> 温まり方の違い	<input type="checkbox"/> 物が水に溶ける量の限度	<input type="checkbox"/> 酸性、アルカリ性、中性	<input type="checkbox"/> 身の回りの物質とその性質	<input type="checkbox"/> 電流がつくる磁界	<input type="checkbox"/> 仕事とエネルギー
<input type="checkbox"/> 磁石に引きつけられるもの	<input type="checkbox"/> 水の三態変化	<input type="checkbox"/> 物が水に溶ける量の変化	<input type="checkbox"/> 燃焼の仕組	<input type="checkbox"/> 気体の発生と性質	<input type="checkbox"/> 磁界中の電流が受ける力	<input type="checkbox"/> 力学的エネルギーの保存
<input type="checkbox"/> 異極と同極	<input type="checkbox"/> 骨と筋肉	<input type="checkbox"/> 種子の中の養分	<input type="checkbox"/> 呼吸	<input type="checkbox"/> 水溶液	<input type="checkbox"/> 電磁誘導と発電	<input type="checkbox"/> エネルギーとエネルギー資源 (様々な物質とその利用 (プラスチックを含む))
<input type="checkbox"/> 電氣を通すつなぎ方	<input type="checkbox"/> 骨と筋肉の働き	<input type="checkbox"/> 発芽の条件	<input type="checkbox"/> 金属を変化させている水溶液	<input type="checkbox"/> 状態変化と熱	<input type="checkbox"/> 物質の分解	<input type="checkbox"/> 科学技術の発展
<input type="checkbox"/> 電氣を通すもの	<input type="checkbox"/> 動物の活動と季節	<input type="checkbox"/> 成長の条件	<input type="checkbox"/> 呼吸	<input type="checkbox"/> 物質の融点と沸点	<input type="checkbox"/> 原子・分子	<input type="checkbox"/> 自然環境の保全と科学技術の利用
<input type="checkbox"/> 形と重さ	<input type="checkbox"/> 植物の生長と季節	<input type="checkbox"/> 植物の受粉、結実	<input type="checkbox"/> 消化・吸収	<input type="checkbox"/> 生物の融点と沸点	<input type="checkbox"/> 化学変化	<input type="checkbox"/> 原子の成り立ちとイオン
<input type="checkbox"/> 体積と重さ	<input type="checkbox"/> 地面の傾きによる水の流れ	<input type="checkbox"/> 卵の中の成長	<input type="checkbox"/> 血液循環	<input type="checkbox"/> 生物の特徴と分類の仕方	<input type="checkbox"/> 化学変化と熱	<input type="checkbox"/> 酸・アルカリ
<input type="checkbox"/> 身の回りの生物と環境との関わり	<input type="checkbox"/> 土の粒の大きさと水のしみ込み方	<input type="checkbox"/> 母体内の成長	<input type="checkbox"/> 主な臓器の存在	<input type="checkbox"/> 植物の体の共通点と相違点	<input type="checkbox"/> 化学変化と質量の保存	<input type="checkbox"/> 中和と塩
<input type="checkbox"/> 昆虫の成長と体のつくり	<input type="checkbox"/> 天気による1日の気温の変化	<input type="checkbox"/> 流れる水の働き	<input type="checkbox"/> でんぷんのでき方	<input type="checkbox"/> 動物の体の共通点と相違点	<input type="checkbox"/> 質量変化の規則性	<input type="checkbox"/> 金属イオン
<input type="checkbox"/> 植物の生長と体のつくり	<input type="checkbox"/> 水の自然蒸発と結露	<input type="checkbox"/> 川の上流・下流と川原の石	<input type="checkbox"/> 水の通り道	<input type="checkbox"/> 身近な地形や地層、岩石の観察	<input type="checkbox"/> 生物と細胞	<input type="checkbox"/> 化学変化と電池
<input type="checkbox"/> 日陰の位置と太陽の位置の変化	<input type="checkbox"/> 月の形と位置の変化	<input type="checkbox"/> 雨の降り方と増水	<input type="checkbox"/> 生物と水、空気との関わり	<input type="checkbox"/> 地層の重なりと過去の様子	<input type="checkbox"/> 葉・茎・根のつくりと働き	<input type="checkbox"/> 細胞分裂と生物の成長
<input type="checkbox"/> 地面の暖かさや湿り気の違い	<input type="checkbox"/> 星の明るさ、色	<input type="checkbox"/> 雲と天気の変化	<input type="checkbox"/> 食べ物による生物の関わり (水中の小さな生き物を含む)	<input type="checkbox"/> 火山活動と活性岩	<input type="checkbox"/> 生命を維持する働き	<input type="checkbox"/> 植物の植え方
	<input type="checkbox"/> 星の位置の変化	<input type="checkbox"/> 天気の変化の予想	<input type="checkbox"/> 人と環境	<input type="checkbox"/> 地震の伝わり方と地球内部の動き	<input type="checkbox"/> 刺激と反応	<input type="checkbox"/> 遺伝の規則性と遺伝子
			<input type="checkbox"/> 土地の構成物と地層の広がり (化石を含む)	<input type="checkbox"/> 自然の恵みと火山災害・地震災害	<input type="checkbox"/> 気象要素 (圧力を含む)	<input type="checkbox"/> 生物の種類と多様性と進化
			<input type="checkbox"/> 地層のでき方		<input type="checkbox"/> 気象観測	<input type="checkbox"/> 自然界のつり合い
			<input type="checkbox"/> 火山の噴火や地震による土地の変化		<input type="checkbox"/> 霧や雲の発生	<input type="checkbox"/> 自然環境の調査と環境保全
			<input type="checkbox"/> 月の位置や形と太陽の位置		<input type="checkbox"/> 前線の通過と天気の変化	<input type="checkbox"/> 地域の自然災害
					<input type="checkbox"/> 日本の天気の特徴	<input type="checkbox"/> 自然環境の保全と科学技術の利用
					<input type="checkbox"/> 大気の動きと海洋の影響	<input type="checkbox"/> 日周運動と自転
					<input type="checkbox"/> 自然の恵みと気象災害	<input type="checkbox"/> 年周運動と公転
						<input type="checkbox"/> 太陽の様子
						<input type="checkbox"/> 惑星と恒星
						<input type="checkbox"/> 月や金星の運動の見え方

ピンク：エネルギー 水色：粒子緑：生命黄色：地球

英語 1年

聞くこと

<input type="checkbox"/>	1	初歩的な語句や決まり文句を聞いて理解できる。 (例：Two pencils. / I don't know. / Here you are. など)
<input type="checkbox"/>	2	アルファベットを聞いて、どの文字かを思い浮かべることができる。
<input type="checkbox"/>	3	日常生活の身近な単語を聞いて、その意味を理解できる。 (例：dog / eat)
<input type="checkbox"/>	4	曜日、日付、天候を聞きとることができる。 (例：Monday, September 14, cloudy)
<input type="checkbox"/>	5	日常生活の身近な数字を聞きとることができる。 (電話番号、時刻、年齢など)
<input type="checkbox"/>	6	日常的なあいさつを理解できる。 (例：How are you? / Nice to meet you.)

話すこと

<input type="checkbox"/>	1	アルファベットを見てその文字を発音することができる。
<input type="checkbox"/>	2	日常生活の身近な単語を発音することができる。 (例：dog / eat / happy)
<input type="checkbox"/>	3	日常生活の身近な数字を言うことができる。 (電話番号、時刻、年齢など)
<input type="checkbox"/>	4	簡単なあいさつをかわすことができる。 (例：Good morning. / Good night.)
<input type="checkbox"/>	5	あやまったり、お礼を言ったりすることができる。 (例：I'm sorry. / Thank you.)
<input type="checkbox"/>	6	日常生活の身近な話題について、Yes / No で答える質問に答えることができる。 (「好き」「嫌い」など)
<input type="checkbox"/>	7	日常生活の身近な話題について、What, Who, Where, When, How など で始まる質問に短く簡単に答えることができる。
<input type="checkbox"/>	8	3～5文で自己紹介や家族・友だちの紹介をすることができる。
<input type="checkbox"/>	9	友だちとペアで簡単な対話(1年のBasic Dialog 程度)をすることができる。

読むこと

<input type="checkbox"/>	1	アルファベットの大文字と小文字を読むことができる。
<input type="checkbox"/>	2	アルファベットを順番どおりに言うことができる。
<input type="checkbox"/>	3	ピリオド(.), クエストionsマーク(?), カンマ(,), クォーテーションマーク (" "), エクスクラメーションマーク(!)を理解できる。
<input type="checkbox"/>	4	英和辞書を引いて目的の語を見つけることができる。
<input type="checkbox"/>	5	日常生活の身近な単語を読んで理解できる。 (例：dog / eat / happy)
<input type="checkbox"/>	6	日常生活の身近な語句を読んで理解できる。 (例：in the morning / at home)
<input type="checkbox"/>	7	日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解できる。 (例：I play basketball every day.)
<input type="checkbox"/>	8	日常生活の身近なことを表す簡単な2文以上の文章を理解できる。
<input type="checkbox"/>	9	教科書をなめらかに音読することができる。

書くこと

<input type="checkbox"/>	1	アルファベットの大文字と小文字を書くことができる。
<input type="checkbox"/>	2	英文のきまりに合わせて正しく文を書くことができる。(先頭は大文字、 単語と単語の間は少し離す、文の最後は(.)か(?)など)
<input type="checkbox"/>	3	黒板に書かれた文や教科書の文を正しくノートに書き写すことができる。
<input type="checkbox"/>	4	重要な単語(例：教科書で太字になっている単語)なら半分くらいは書く ことができる。
<input type="checkbox"/>	5	語句を並べて短いメモを書くことができる。(例：park, 5:00)
<input type="checkbox"/>	6	短い文であれば、英語の語順で書くことができる。 (例：I like music. / I come from Canada. / This is my bag.)

英語 2年

聞くこと

<input type="checkbox"/>	1	簡単な自己紹介を聞いて、その内容を理解できる。(名前, 住んでいる地域, 家族など)
<input type="checkbox"/>	2	簡単な文章を聞いて、その内容を理解できる。(例: Look at this picture. It is really beautiful. I like it very much.)
<input type="checkbox"/>	3	簡単な指示を聞いて、その意味を理解して行動に移すことができる。(例: Open your book. / Don't run.)
<input type="checkbox"/>	4	人のいる場所, ものの位置を聞いて, 理解できる。(例: The book is on the TV. / There are two girls under the tree.)
<input type="checkbox"/>	5	簡単な対話を聞いて, 話されている内容を理解できる。
<input type="checkbox"/>	6	先生が話す英語が, 半分からい理解できる。

読むこと

<input type="checkbox"/>	1	英和辞書を引いて本文に合う意味を見つけることができる。
<input type="checkbox"/>	2	日常生活の身近なことを表す文を理解できる。(例: I went to Kyoto last Sunday. took a lot of pictures.)
<input type="checkbox"/>	3	身の回りにある簡単な表示・掲示を理解できる。(例: No Smoking / Closed / No Dogs)
<input type="checkbox"/>	4	ファーストフード店やレストランにある簡単な英語のメニューを理解できる。(食べ物, 飲み物の名前や値段など)
<input type="checkbox"/>	5	パーティーなどの招待状や案内のポスターや簡単なお知らせなどの内容を理解できる。(日時, 場所など)
<input type="checkbox"/>	6	新語 (New Words) の意味が分かれば, 教科書などにある短い手紙 (Eメール) を理解できる。家族の紹介, 旅行の思い出など)
<input type="checkbox"/>	7	新語 (New Words) の意味が分かれば, 2年の教科書などにあるイラストや写真のついた簡単な物語を理解できる。(子ども向けの絵本や教科書の)
<input type="checkbox"/>	8	2年の教科書の前半部分の本文をなめらかに音読することができる。

話すこと

<input type="checkbox"/>	1	これまでに習った文法事項や単語などを使って, 7程度の自己紹介をすることができる。(名前, 住んでいる地域, 家族など)
<input type="checkbox"/>	2	簡単な質問をすることができる。(時刻, 好きなもの, 相手の名前など)
<input type="checkbox"/>	3	相手の言うことが分からない時に, 聞き返すことができる。(例: Excuse me. / Could you speak more slowly?)
<input type="checkbox"/>	4	日付や曜日を文で言うことができる。(例: It's Monday. など)
<input type="checkbox"/>	5	日常生活の身近な話題について, What, Who, Where, When, Howなどで始まる簡単な質問に答えることができる。
<input type="checkbox"/>	6	友だちとペアで簡単な対話 (2年のBasic Dialog 程度) をすることができる。
<input type="checkbox"/>	7	原稿を書いておけば将来の夢などについてスピーチをすることができる。

書くこと

<input type="checkbox"/>	1	簡単な文やメモを書くことができる。
<input type="checkbox"/>	2	短い文を, 正しい英語の語順で書くことができる。(例: I went to Sakura Park last Sunday.)
<input type="checkbox"/>	3	語句を並べて短いメモを書くことができる。(例: birthday party at 6 p.m.)
<input type="checkbox"/>	4	教科書の対話の一部を変えてスキット (寸劇) を書くことができる。
<input type="checkbox"/>	5	教科書やモデルを参考にして将来の夢のスピーチ原稿を書くことができる。
<input type="checkbox"/>	6	文と文を接続詞 (and / but / so / when / because など) でつなげて書くことができる。
<input type="checkbox"/>	7	和英辞書を使って, 自分の気持ちや考えを書くことができる。

英語 3年

聞くこと

<input type="checkbox"/>	1	ゆっくり（またはくり返して）話されれば、興味・関心のある話題に関する話を理解できる。（趣味,好きな音楽やスポーツのことなど）
<input type="checkbox"/>	2	ゆっくり（またはくり返して）話されれば、日常生活の身近な話題に関する簡単な話を聞いて、その内容を理解できる。（学校, 部活など）
<input type="checkbox"/>	3	ゆっくり（またはくり返して）話されれば、簡単なアナウンスを聞いて、重要な情報を理解できる。（約束の場所と時間, 乗り物の時刻など）
<input type="checkbox"/>	4	ゆっくり（またはくり返して）話されれば、簡単な道案内を聞いて行き方が理解できる。（例:Go straight down this street and turn left at the second light.）
<input type="checkbox"/>	5	よく使われる表現なら、単語がつながって発音されてもその意味を理解できる。（Come in. 「カミン」, Don't you? 「ドンチュー」のように聞こえるなど）
<input type="checkbox"/>	6	先生が教科書の内容を説明する英語がだいたい理解できる。

話すこと

<input type="checkbox"/>	1	ものごとの「好き」「嫌い」とその理由を簡単に述べることができる。（動物, 食べ物, スポーツなど）
<input type="checkbox"/>	2	自分の予定を簡単に言うことができる。（例：I'm going to play soccer with my friends.）予定を聞かれて簡単に答えることができる。（例：簡単な頼みごとをすることができる。（例：Could you tell me the way to the station?）
<input type="checkbox"/>	3	また、頼みごとについて引き受けたり、断ったりできる。（例：Sure. / Sorry, I can't.）
<input type="checkbox"/>	4	身近なことで相手を誘うことができる。（例：Let's have lunch together.）
<input type="checkbox"/>	5	簡単な相づちをうつことができる。（例：Did you? / You did? / Oh, were you?）
<input type="checkbox"/>	6	過去や未来の日常生活の身近な話題について、疑問詞で始まる質問に簡単な文で答えたり、相手に質問したりすることができる。（例：お祝いカード, 旅行先からの絵はがき, Eメールなど）
<input type="checkbox"/>	7	つなぎことば（Really? / I see. など）を使って対話を続けることができる。
<input type="checkbox"/>	8	

読むこと

<input type="checkbox"/>	1	日常生活の身近な話題についての文章を理解できる。（学校生活, スポーツ, 音楽など）
<input type="checkbox"/>	2	短くて簡単な物語を理解できる。（教科書の読み物教材など）
<input type="checkbox"/>	3	日本語の注や説明がついた簡単な読み物を理解できる。（学校の課題図書, 学習者向けの物語など）
<input type="checkbox"/>	4	興味のある話題について書かれた文章なら、知らない単語がいくつかあってもだいたい内容を理解できる。
<input type="checkbox"/>	5	簡単に書かれた英語の道案内を見て、通りや店, 病院などを探すことができる。
<input type="checkbox"/>	6	3年の教科書程度の長文を読んでいたいの内容をつかむことができる。
<input type="checkbox"/>	7	3年の教科書程度の長文の中から必要な情報を見つけることができる。
<input type="checkbox"/>	8	初めてみる文章でも意味を考えながらだいたい音読することができる。
<input type="checkbox"/>	9	2年後半～3年前半の教科書をなめらかに音読することができる。

書くこと

<input type="checkbox"/>	1	10 文程度で自己紹介の文章を書くことができる。
<input type="checkbox"/>	2	自分の趣味について、4～5文のわかりやすいまとまりのある文章を書くことができる。
<input type="checkbox"/>	3	ものごとの「好き」「嫌い」とその理由を書くことができる。（食べ物, スポーツ, 音楽など）
<input type="checkbox"/>	4	短い日記を書くことができる。（3～5文程度）
<input type="checkbox"/>	5	簡単なカード, はがき, メールを書くことができる。（お祝いカード, 旅行先からの絵はがき, Eメールなど）
<input type="checkbox"/>	6	短い伝言をメモに書くことができる。（例：Ken called at 3 p.m.）